

# プロフィール

佐藤 光政

Mitsumasa Satoh (バント)



1966年  
東京藝術大  
学音楽学部  
卒業。第42  
回日本音楽  
コンクール

声楽部門1位。その後クラシック音楽のみならずポピュラー音楽の分野にも活動を広げる。テレビ・ラジオ等への出演と同時にコンサート活動を旺盛に続け、オペラにも意欲を燃やしている。90年夏は、「春琴抄」でフィンランドのサヴォンリンナ・オペラフェスティバルに参加、第18回ジロー・オペラ賞受賞。現在、二期会、東京室内歌劇場等の会員。磯谷威、大槻秀元、柴田睦陸、河本喜

藤井 ゆり

Yuri Fujii (ヴァン)



介の諸氏に師事。PCM企画所属。布川事件支援CD「壁の歌」その他。

荻野 照子

Teruko Ogino (ヴァイオリン)



## みんなで春を呼びましよう

代表世話人 清水誠

津田ホールといえば、仮釈放された桜井・杉山両君の歓迎会が1996年12月22日に行われた場所。二人をわれわれの手に取り戻したあの時の喜び。そして、2005年9月21日の土浦支部の再審開始決定、2008年7月14日の東京高裁決定、2009年12月14日付けの最高裁特別抗告棄却決定。嬉しかったですね。日本の裁判から冤罪を無くすための道のりはまだまだ遠い。みんなで集うコンサートで春を呼びましよう。

### 布川事件とは

1967年8月30日朝、茨城県北相馬郡利根町布川で、独り暮らしの大工(62歳)が、自宅8畳間で首を絞められ殺されているのが発見されました。同年10月、桜井昌司さん(当時20歳)と杉山卓男さん(当時21歳)が別件逮捕、厳しい取調べにより「自白」に追い込まれ起訴され、「自白」とあいまいな目撃証言を根拠に強盗殺人罪が確定し、29年間の獄中生活を強いられました。

1996年二人は仮出獄し、2001年に2回目の再審請求を行いました。これに対し、2005年9月の水戸地裁土浦支部による再審開始決定に続いて、2008年7月、東京高裁も再審開始を支持、2009年12月、最高

裁もまた検察官の特別抗告を棄却。裁判のやり直しが確定しました。

この事件には二人と犯行を結びつける物証は全くありませんでした。再審請求審で弁護団の追及によって検察の手持ち証拠が何点も開示され、自白が取調官の強要で作上げられたことや客観的状況と矛盾していること、検察官が二人の無実につながる証拠を隠して二人を有罪にしたことが明らかになりました。

2010年に開始される再審公判で誤判の原因が明らかにされ、二人の無罪が確定するまでご支援をお願いいたします。

あかつき印刷(株)は布川事件の無罪確定に向けた取り組みに協力します。

協賛

